

World Ocean Plastic Planning Center

PLA PLA

世界海洋プラスチックプランニングセンター

2

佐賀の岬から世界の海を取り戻そう

九州北部は

国内外からの
海洋ゴミ漂着地

2050年には
海洋プラスチック流出量の累積が
魚より多くなるとの試算

劣化により5ミリ未満のマイクロプラスチック化
そのまま自然界に存在し続ける

生態系、人、産業、環境に影響が

様々な仲間を巻きこみ、
つながりを強める活動



地球規模の課題
世界へ発信、国内外との連携



波戸岬に世界初 海洋プラスチック専門の教育・体験・交流施設が誕生

世界海洋プラスチックプランニングセンター PLA PLA

知ること・考えること・行動すること・未来をつくること
これから海とどう向き合っていくのかを一緒に考え行動をおこす場所

世界初 海洋プラスチック専門
回収、分別、再生をリアルに体験できる
実践型拠点

地域発のムーブメントで
世界に仲間を増やす

ゼブ
『ZEB』認証
県内公共施設初

一人一人の行動変容を促す

海プラ問題解決への
道筋を描く



漂着ゴミの最前線に立地

日本政府、研究者、企業、学生、
世界の仲間たちと一緒にスタート

6/7 sun
オープン

驚きと発見と PLA PLA 展示コンテンツ

海洋プラスチック問題を
見る・気づく・考える 展示空間を演出

これまで見たことのないコンテンツ
是非、**現地で体感を!**

見る・気づく・考える・体験できる多彩なプログラム

回収、分別、再生、体験、展示をとおして海洋プラスチック問題を学ぶ



知る・体験する



海洋プラ問題を学ぶ



再生過程を見学する



資源の大切さを体感する



自分事化・行動変容へ

団体

修学旅行・
探究活動・
企業研修 etc

4時間

3時間

2時間

1時間

個人

1時間

30分

1時間

予約受付
本日スタート



PLA PLAを拠点とした今後の取組

大学との共同研究

波戸岬周辺の
マイクロプラスチック調査・研究

九州大学



海岸にたどり着く
マイクロプラスチックの調査・研究

早稲田大学



大気中のマイクロプラスチックの
調査・研究

世界へ発信・提言

海洋環境国際シンポジウム
みんなの海 国際会議 Vol.3
(R9.1月開催予定)



国際学会、海外の政府機関と連携



海プラを社会へ還元

回収した海プラから
新たな製品へ



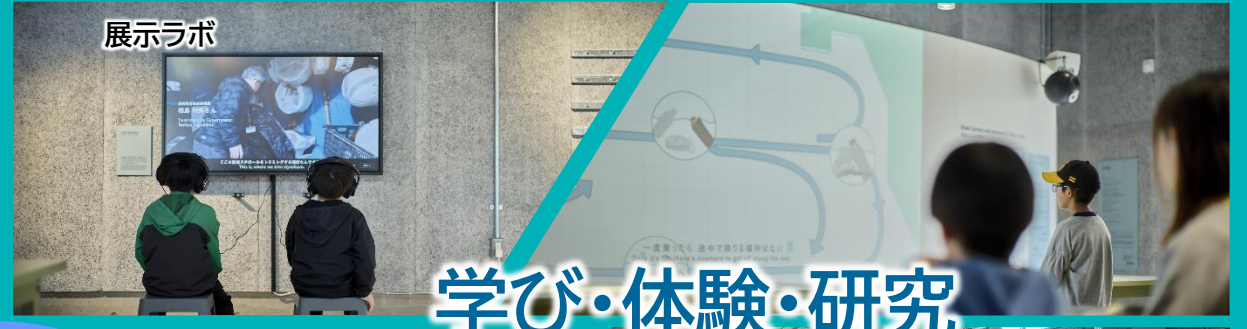
アップサイクル製品の
展示や販売

利益の一部を環境保全へ活用



地域発で世界へ 一人ひとりの学びと、行動変容を促す

体験型の学びを提供する世界初の拠点 PLA PLA



海洋プラスチックの
回収・再生

学び・体験・研究



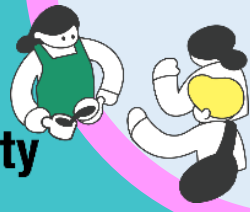
Recover



Learning



Community



Border & Share



国際シンポジウム

地域とつながる

世界に発信する



波戸岬周辺を楽しもう

波戸岬キャンプ場



名護屋城



呼子の朝市



ルート・
グランブルー



佐賀の岬から 世界の海を取り戻そう

お問い合わせ先

佐賀県 政策部

TEL:0952-25-7136 FAX:0952-25-7485

MAIL:kikakuteam@pref.saga.lg.jp